

小規模事業所の産業保健活動レベルと健康レベルの関連

主任研究者 石川産業保健推進センター相談員 森河裕子
共同研究者 石川産業保健推進センター相談員 田畑正司
石川産業保健推進センター相談員 城戸照彦
石川産業保健推進センター所長 小山善子

I はじめに

小規模事業場の産業保健活動は規模の大きい事業場に比べて低調であることが報告されてきた。そのことは従業員の健康レベルにも影響すると考えられる。我々は石川県内事業所を対象に、事業所規模や産業保健活動レベルと健康診断有所見率の関連を検討することを目的に調査を行った。

II 対象と方法

石川県内の某健診機関を利用して 2009 年度に事業所健診を実施した中小規模事業所 1,900 社に対して、事業場の産業保健活動状況と従業員の健康診断有所見率と関連を検討するとの研究の目的を説明し、産業保健活動の実施状況調査への回答と、匿名化され個人を特定できない形での従業員の健康診断成績の提供を依頼した。質問紙調査には 539 事業所から回答があった（回収率 28.4%）。健康診断有所見率の情報提供について署名による同意を取得できたのは 476 事業所（25.1%）であった。このうち、従業員数 300 人未満の 468 事業所、60 歳未満の 13,690 人（男性 8,752 人、女性 4,938 人）の健診成績を分析した。

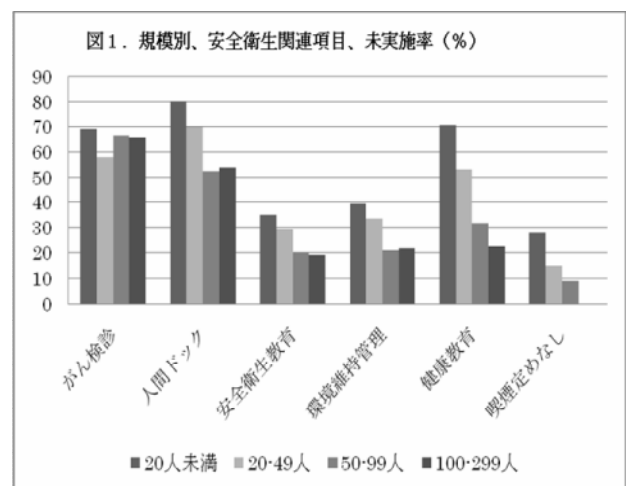
まず、事業所の規模や業種による産業保健活動レベルの比較を行った。次いで、従業員の喫煙、飲酒、生活習慣改善意志や健康診断の有所見率と事業所の特徴との関連を検討した。分析に用いた事業所の特徴は、事業所規模（100-299 人、50-99 人、20-49 人、20 人未満）、業種（製造業、建設業、運輸業、卸・小売業、医療、他のサービス業、他）、職種（事務・管理・専門技術職、生産従事・運送・農林漁業、サービス・販売など）、事業場の喫煙対策、作業環境の

維持管理、安全衛生教育などの実施状況である。割合の比較には χ^2 検定を、多変量解析には多重ロジスティック回帰分析を用いた。解析には統計パッケージ SPSS19.0 を用いた。

III 結果

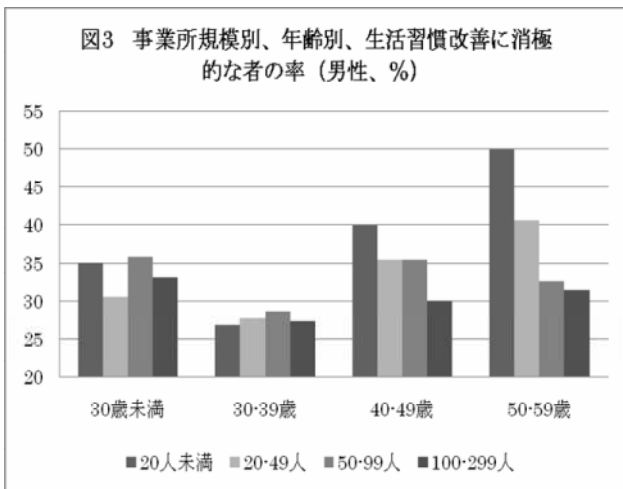
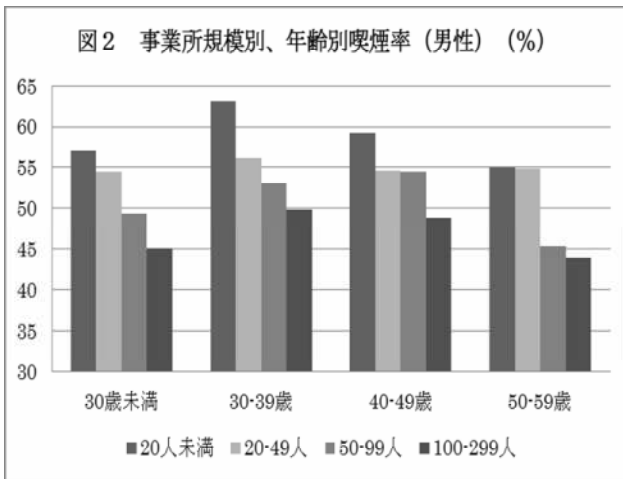
1 事業所の産業保健活動レベルの規模別比較

人間ドック実施率、長時間労働者に対する医師の面接指導、就業上の措置についての医師に意見聴取、安全対策、作業環境対策、職場の喫煙対策のいずれも、事業所規模が小さいほど未実施率が高かった（図 1）。



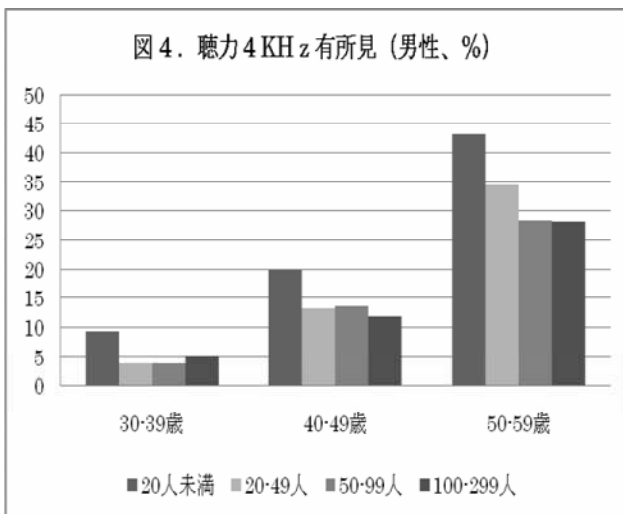
2 好ましくない生活習慣の規模別比較

男性の喫煙率はすべての年齢階級で事業所規模が小さくなるほど有意に高かった（図 2）。“生活習慣の改善に消極的”は 40 歳以上で事業所規模が小さいほど有意に高かった（図 3）。女性では規模による差は認められなかった。



3 健診成績の規模別比較

男性では30歳以上の全ての年齢階級で、事業所規模が小さいほど聴力4KHzの有所見率が高かった（図4）。また、30歳代男性では、脂質の有所見率も規模が小さいほど高かった。そのほかの項目は規模と有意な関連はなかった。



4 好ましくない生活習慣保有状況、喫煙、健康診断有所見と事業所規模、業種、職種、産業保健レベルの関連（多重ロジスティック回帰分析）

前述の事業所に関連した各要因と年齢をモデルに強制投入した。事業所規模は男性の喫煙習慣、生活習慣改善に対する消極性、聴力4000Hz有所見に有意に関連していた（事業場規模100-299人に対する20人未満の事業場のオッズ比：喫煙1.33、生活習慣改善に消極的1.32、脂質有所見1.30、聴力4000Hz有所見1.27）。女性については血圧有所見率と関連が見られたが、他は有意な関連はみられなかった。職場の作業環境維持管理がなされていないことは、女性の生活習慣改善に対する消極性に有意に関連していた。職場の喫煙対策は男女の喫煙率に有意に関連していた。なお、業種や職種は男女の喫煙と有意な関連が認められた。また、職種は男女の生活習慣の改善意欲にも有意に関連していた。

IV 考察とまとめ

以上、小規模事業場では規模の大きい事業場に比べて産業保健の取り組みが不十分であることが明らかになった。また喫煙などの好ましくない生活習慣の保有率や聴力有所見率が高い傾向もあった。しかし、小規模事業場の中でも喫煙対策を含め手近なことから安全衛生対策を進めている職場では喫煙率が低く、健康意識も高かった。このことはひいては健康レベルの向上、労働災害の予防につながることを示唆された。小規模事業場の健康管理推進を規定する重要な要素は、健康管理担当者の意欲、外からの情報であるとの報告がある。小規模事業場にとって必要でかつ実現可能な情報発信と具体的な介入が求められる。

